

異文化環境でチームの力を引き出す グローバル・ファシリテーション・スキルとは？②

3月18・19日 N Yで開催

学ぶ ビジネス

広告特集

ピープルフォーカス・コンサルティング アスパイア・インテリジェンス

ファシリテーションの有用性が知られるようになってきた最近、ファシリテーター育成に力を入れる企業も増えてきている。より大きな効果や定着化を狙うためには、継続的に研修を取り入れ、ファシリテーターの位置付けや育成の目的を明確にして、育成されたファシリテーターに実践の場を与えることが重要である。

健全かつ強固な組織作りのための推進力

市場環境の変化が激しく、限られたりソースで生存競争を勝ち抜いていかなければならぬ中で、特に多民族国家である米国という異文化の中にいる日系企業

が直面する、人材・組織面での課題は少なくない。さまざまな課題を抱えながら、組織を健全、かつ強固にしていくためには、社員が主体性を持ち、互いを尊重しながら、効果的なコミュニケーションが取れる土壤が求められる。そのためにはチームや組織のチームワークを引き出し、チームの成果を最大化できるファシリテーションスキルを備えた「ファシリテーター型リーダー」を育成し、継続的に活用していくことが欠かせない。

公開セミナーで研修

ピープルフォーカス・コンサルティング（以下PFC）とアスパイア・インテリジェンス（以下ASP-IRE）が昨年10月に行った「一日ダイジェスト版」の

「受講者も異なる文化、年齢、役割、業界から集まつており、受講者同士からの学びがあったことも興味深かった」（日系パーソナルケア企業新入社員）
「受講者も異なる文化、年齢、役割、業界から集まつており、受講者同士からの学びがあつたことも興味深かった」（日系企業人事担当者）

感じた」（日系企業人事担当者）
「たくさん役立つテクニックや効果的なツールを学ぶことができた」（日系銀行シニアスタッフ）



米国という異文化でビジネスを行つた。ファシリテーションは練習を重ねれば身に着けていけるスキルなのだと感じた。（日系企業人事担当者）
「たくさん役立つテクニックや効果的なツールを学ぶことができた」（日系銀行シニアスタッフ）

多くの高評価を得た。要望を受け、2010年度より、PFCのノウハウが凝縮されたこの代表的プログラムを、日本同様のフルバージョンで2回開催する。

公開セミナーは、グループ演習を多数交えたワーキングセミナー形式で進められ、通常は企業内研修でのみ提供され、個人では参加できないブログを効率的に受講できる構成になっている。セミナー終了時には、実際に受講者が参加するグローバルチームの会議のアジェンダやコミュニケーションのストラテジーを作成し、持ち帰ることができる。

FCCのノウハウが凝縮されたこの代表的プログラムを、日本同様のフルバージョンで2回開催する。

公開セミナーは、グループ演習を多数交えたワーキングセミナー形式で進められ、通常は企業内研修でのみ

執筆：アスパイア・インテリジェンス
監修：ピープルフォーカス・コンサルティング
代表：リップシャツ・信元夏代